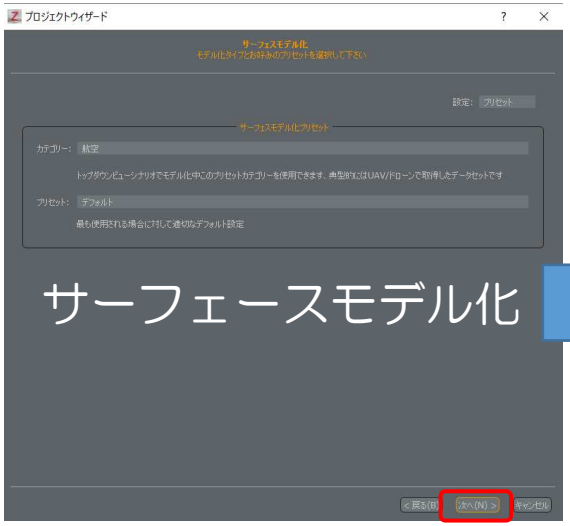
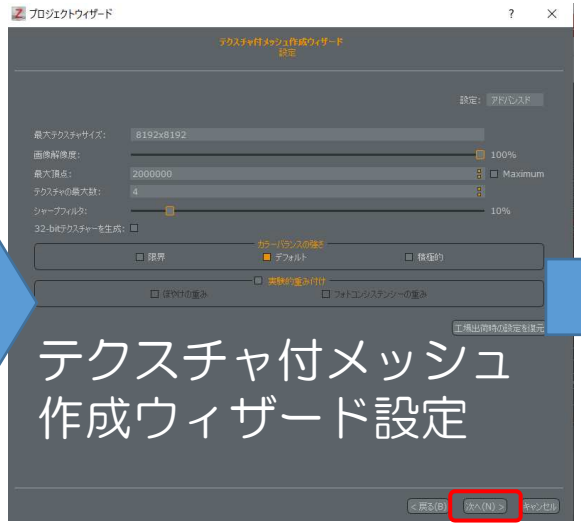
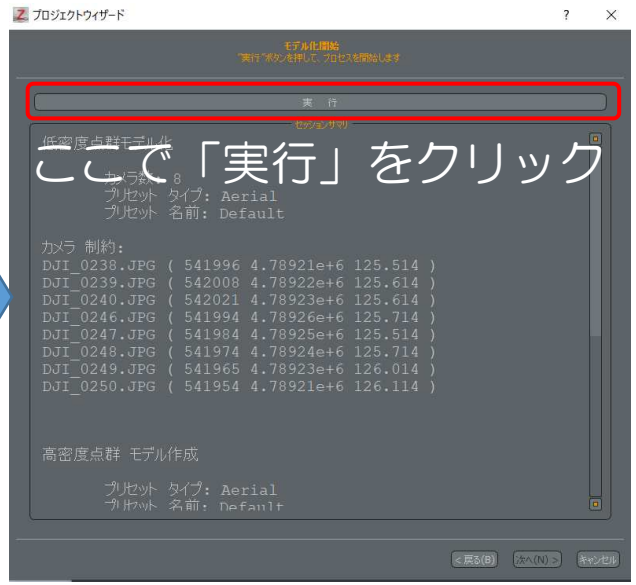


サーフェースモデル化

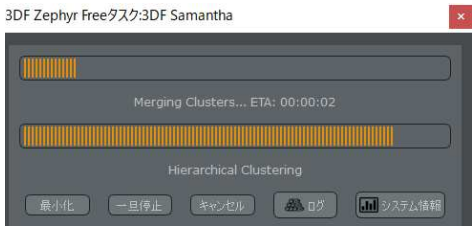


テクスチャ付メッシュ
作成ウィザード設定

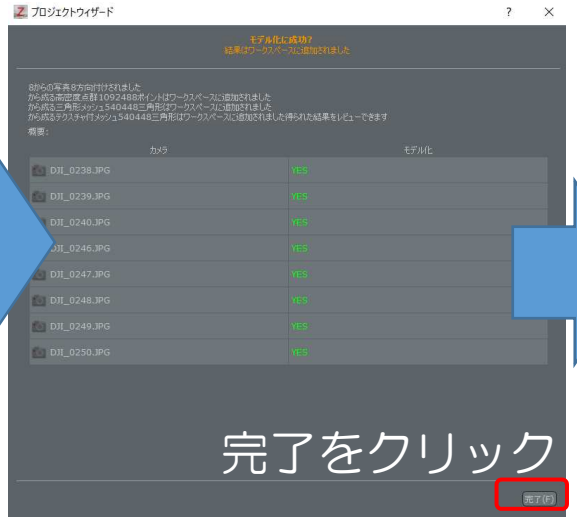


ここで「実行」をクリック

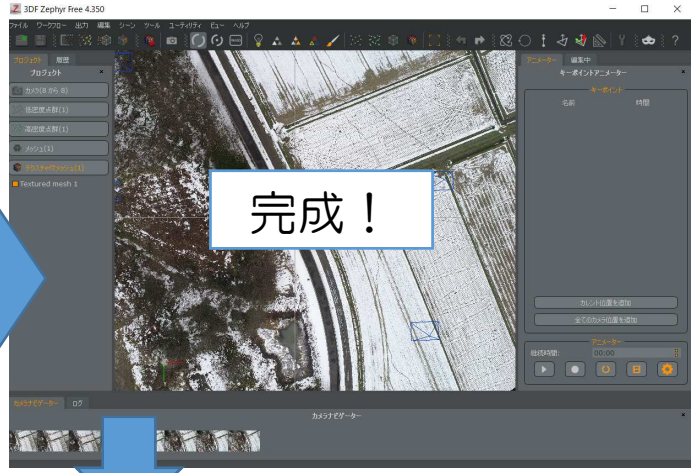
まだまだ「次へ」をクリック・・・・・



進行状況を示すバーが出現
後はひたすら待つのみ・・
50枚で2～3時間程度！



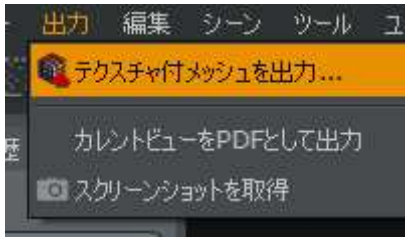
完了をクリック

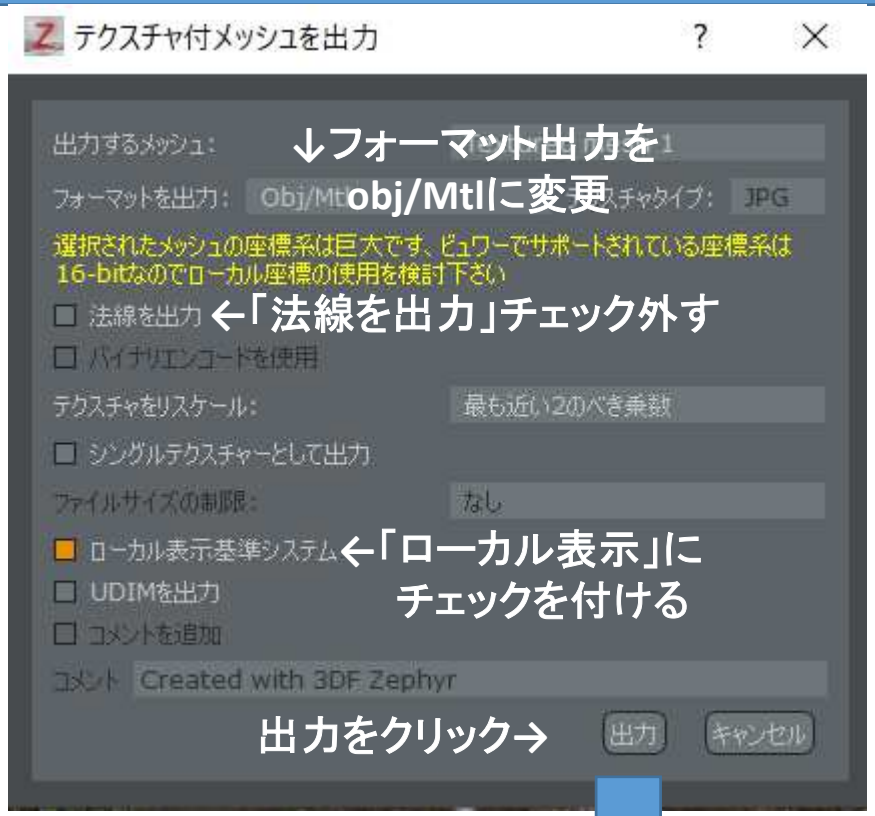


保存することで、これまでのプロセスを保存できます。

objファイルの出力方法（後にオルソ化するときに使用する立体モデルの出力）

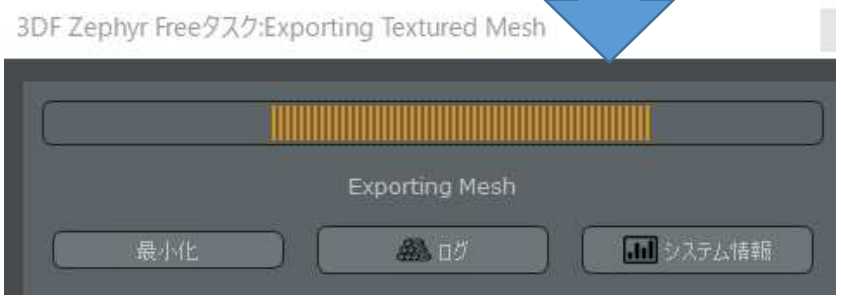
出力→テクスチャ付メッシュを選択



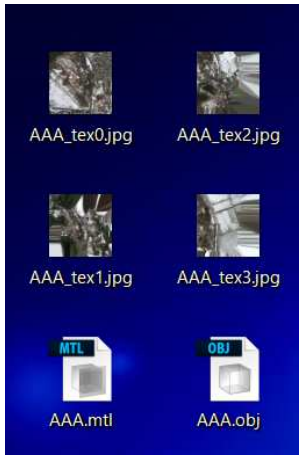


「法線を出力」にチェックして作成すると、暗く表示されます。

その場合、Nomalsのチェックを外すことで解消できます。



ちょっと待つ・・・



完成！

objファイルからCloudCompareとQGISを使ったオルソ化の手法については、前回の資料を参照。

3DFZephyrの表示を
シャープにする方法

　オプション→システムタグより下段にある「テクスチャミップマップを無効にする」にチェックを付けると、若干全体がシャープに表示されます。